

第3学年通信

中央区立晴海西中学校
第3学年
令和8年1月23日
第28号

道徳地区公開講座が行われました

本日は道徳地区公開講座でした。道徳と聞くと、「先生はこういうことを言ってほしいんでしょう?」「いいこと風なことを書いておけばオッケーでしょう」と思っていないでしょうか。特別な教科道徳は、覚えるべきこと、書くべき答えが決まっているものではありません。さまざまな題材をヒントに、自分自身の生活を振り返り、今以上に素敵な人になるためには、どのような考えをもったり行動をしたりするのが良いのかを考える時間だと思っています。みなさんは小学校の時から、多くの道徳の時間を過ごしてきました。今回もそのひとつとして、今よりも素敵な一歩を歩めるようになればいいと思います。本日の道徳地区公開講座では、このような授業を行いました。

テーマ

住み続けられるまちづくりを～社会参画・公共の精神～

この地域の30年後って、
どうなっている?



行政面から

住民として

企業として

道徳地区公開講座のみなさんの感想は次回紹介します!



《今後の予定》

日	曜	学校行事・学年行事	給食	1	2	3	4	5	6	備考
26	月	朝礼 都立推薦入試	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
27	火	【B時程】 都立推薦入試	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
28	水		○	①	②	③	④	⑤		
29	木		○	①	②	③	④	⑤	⑥	
30	金	【A時程】 ※金曜ですがA時程です！	○	①	②	③	④	⑤	⑥	

Tのひとりごと ～おすすめの本紹介～

『はてしない物語』

(作者) ミヒヤエル・エンデ

I

物語を読んでいるとき、「このお話、終わってほしくないなあ」と思うことはありませんか？ページをめくる手が止まらないくらい先が知りたい、でも次のページをめくったらお話が終わってしまう。そんなジレンマを感じたことはありませんか？

今回紹介するこの本は、題名の通りはてしなく続いていく物語です。文章のいたるところに「それはまた別の物語で」というフレーズが出てきます。読んでいる人に余白を感じさせてくれる、ミヒヤエル・エンデの特徴だと思います。

本作の主人公はどこにでもいる少年です。しかしこの作品は彼の物語であって、彼だけの物語ではないのです。彼が紡いだ物語は、また別の誰かに続いていくのです。それこそが、はてしない物語です。

みなさんも、ある日どこかの古い本屋さんでこの本を手にとる日が来るのかもしれない。

2学期末に取ったアンケートの中で、
みなさんがおすすめてくれた本からの紹介です。
冬休みに読破しました♪